

同人・インディーオンリー デジタルゲーム展示・即売会

デジゲー博

2022 Digital Games Expo

The 10th Anniversary

協賛のご案内

デジゲー博準備会
2022.07.01版



「デジゲー博」とは？

- ▶ 個人でも法人でも出展可能な同人ゲーム・インディーゲームの展示・即売会です。
- ▶ 「ゲームの内容を審査しない」をポリシーとしており、スペースがある限り、基本的に全ての参加申し込みを受け入れています（R-18除く）
- ▶ 同人ゲーム・インディ開発者だけでなく、モバイルゲームのデベロッパー、コンシューマも手がけるパブリッシャー、ミドルウェアデベロッパーも出展。
- ▶ 年一回、11月前半に定期開催しており、2022年で10回目の開催です。（2013年11月に第1回を開催）
- ▶ 去年はコロナ禍の中、124の個人/団体が出展、約1300人の参加者を集めました。



メディアでの掲載

▶ もぐらゲームス様

2021年11月14日、同人・インディーゲームの頒布イベント「デジゲー博」が東京・秋葉原UDXの2階および4階にて開催された。9回目の開催となる今年は、昨年に引き続き検温・消毒などの新型コロナウイルス感染症対策が取られる中での開催となり、出展者数も前回より数を絞った121組の出展となった。出展者数こそ抑えられたものの、都内のコロナウィルスの感染状況が小康状態ということもあり例年に負けない盛り上がりを見せていた。
(2021年11月23日 もぐらゲームス様記事より)

▶ Game*Spark様

日本最大の自主製作ゲームイベント「デジゲー博2021」（以下、デジゲー博）。昨年は新型コロナウイルスが猛威を振るう時期、数々のゲームイベントが開催を見合わせる中で実地開催され、運営側のお話や対応もうかがう中で若干の悲壮感もかいま見えたものでした。

一転して今年は、感染対策をイベント側も来場者側も周知しており、ワクチンの接種も功を奏したことで、現在のところ新規の感染者数を押さえられているのもあって、例年に近い活況を呈していたと言えるでしょう。
(2021年11月18日 Game*Spark様記事より)

デジゲー博2021取材いただいたメディア様

ヘイグ	もぐらゲームス
ニンテンドードリーム	Indiegamesjp.dev
IGN JAPAN	電撃オンライン
SQOOL.NETゲーム研究室	FRONTLINE GAMING JAPAN
ゲームキャスト	集英社ゲームクリエイターズCAMP

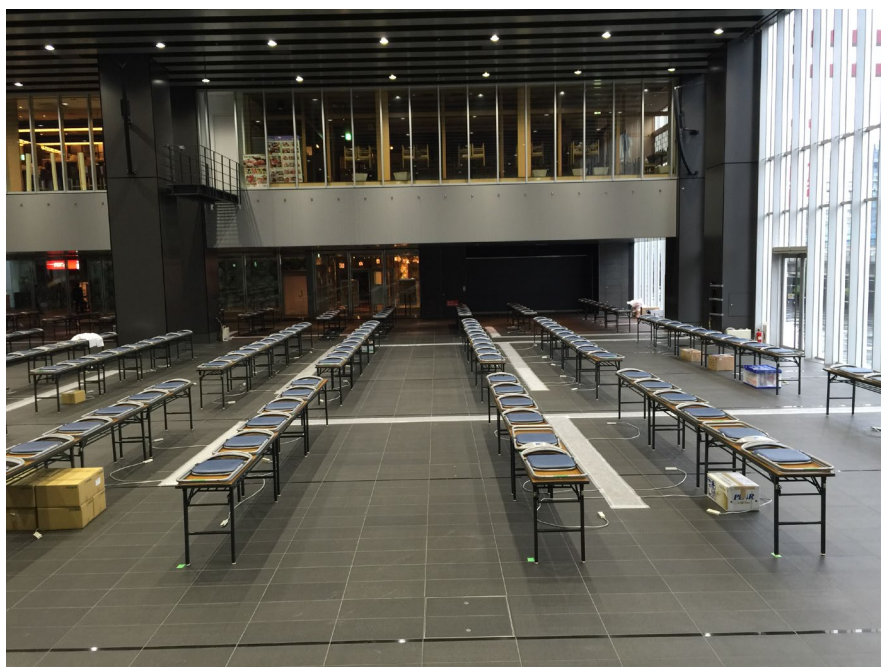
(敬称略)

多くのデベロッパーさんが、デジゲー博を「新作・新情報発表の場」や「開発進捗のお披露目の場」として活用されています。

メディア様もそれぞれの視点から、数多くのタイトルを取り上げていただきました。

会場は「聖地」秋葉原 秋葉原UDXの2フロアを使用！

2階 アキバ・スクエア



4階 UDXギャラリー



※UDXギャラリーに3m×3mのスペース等を用意予定
(申込み状況により変動)

会場の特色

- ▶ 同人ショップ・PC専門店がひしめく秋葉原はデジタルゲームにとってのホームグラウンド！
- ▶ 秋葉原UDXはJR線からひととき目立つ、秋葉原のランドマーク！
 - ▶ JR秋葉原駅からは専用通路を通ってらくらく徒歩2分
 - ▶ 東京メトロ銀座線・日比谷線・つくばエクスプレスからも徒歩3～4分の良好なアクセス

UDXギャラリー



会場見取り図（予定）

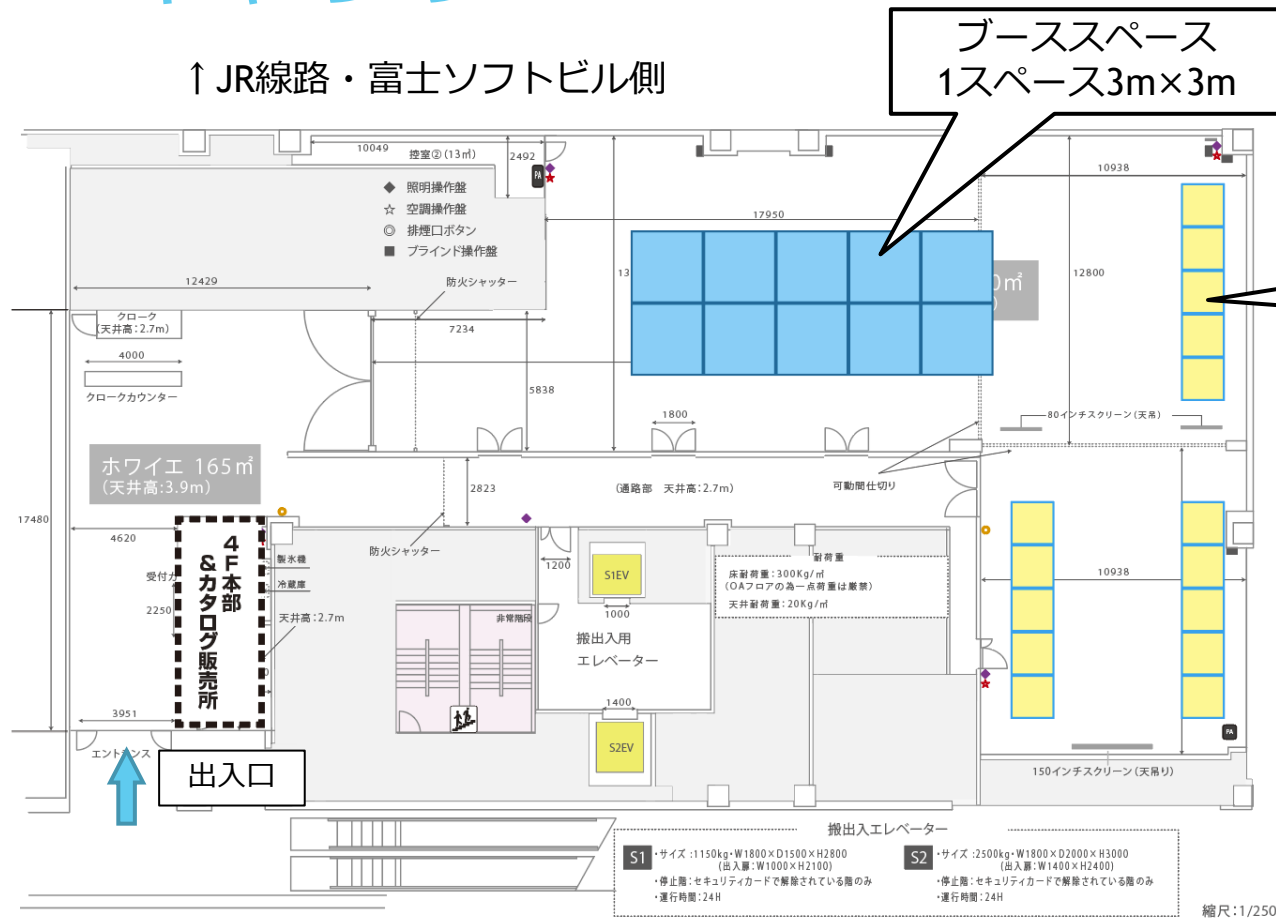
2階 アキバ・スクエア



例年(2019年まで)に近い形の
配置を予定していますが
密集防止のため
サークルスペース内滞在可能人数を
制限いたします

会場見取り図（予定）

4階 UDXギャラリー



↓ 秋葉原 電気街側

- ・ 実際の配置はサークルの展示内容・導線計画等に応じて変更の可能性があります。
- ・ 申込み状況により、配置が変更されたり、フリープランでない机スペースを配置したりすることがあります。

出展スペースについて

スペースは大きく分けて2種類あります

机スペース

- ▶ 1スペース = 机半分
(90cm×45cm) + 荷置きエリア
(奥行き1.2m程度)
 - ▶ 机1本分丸ごと使う2スペース申し込みも可能
- ▶ およそ200スペースまで配置可能
- ▶ フリープランとして
1.8m四方のスペースを自由に使えるプランもあります

ブーススペース

- ▶ 1スペース = 3m×3m
- ▶ 広いエリアで自由に展示可能
- ▶ 隣接スペースとは衝立で区切ります
(VRヘッドセットなどのセンサー
干渉対策)
- ▶ VRや全身センシングなどの大がかりな展示に

デジゲー博2022 開催概要まとめ

イベント名	デジゲー博2022
主催	デジゲー博準備会
開催日時	2022年11月13日(日) 11:00～16:00 (11月12日(土)に設営を実施)
会場	秋葉原UDX 2F アキバ・スクエア & 4F UDXギャラリー (東京都千代田区 JR秋葉原駅から徒歩2分)
出展募集数	机・ブース合計で250スペース募集
各種料金	●サークル参加 - 机1スペース (机半分) 7000円 (学生5000円) - 机2スペース (机1本) 14000円 (学生12000円) - 机2スペース (1.8m×1.8mフリーレイアウト) 21000円 (学生19000円) - ブーススペース1スペース (3m×3m) 50000円 ※ サークル申込み時、PayPalで決済する場合は参加費にPayPal手数料を加算した金額をお支払いいただきます ※ 原則、机スペースのサークルは2F AKIBA_SQUARE、フリーレイアウトとブーススペースのサークルは4F UDXギャラリーへの配置ですが、申し込み状況により机スペースで申し込んだサークルもUDXギャラリーへ配置されることがあります ●一般参加 1500円予定 (COVID-19対策のため、事前登録等による入場管理を検討中)
来場者数見通し	1500人

※2022/7/1現在

2018年開催までのカタログ冊子に代わり、Web上にカタログ相当のサークル案内ページ (Webカタログ) を用意します。
カタログで行っていた入場管理はリストバンドで行います。
ただし、場内案内および注意事項周知のために簡易製本のパンフレット (8p予定) を用意し、これを参加者全員に配布します。

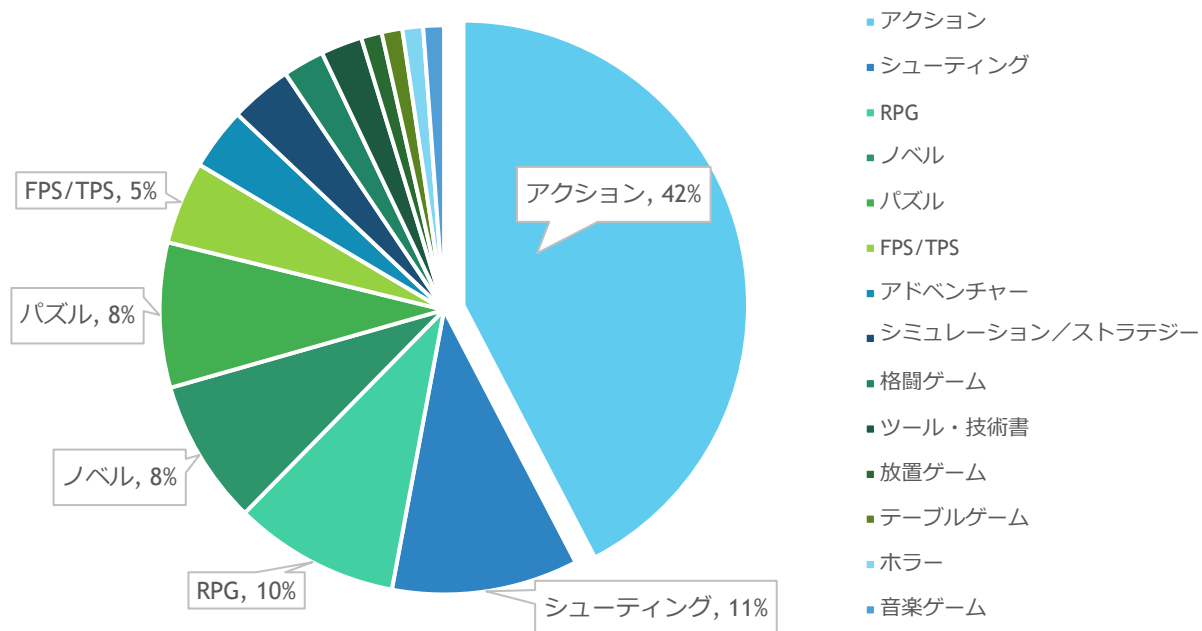
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策について

- ▶ 新型コロナウイルス感染症の流行状況および、各イベント会場及び東京都等が公開しているガイドラインにかんがみて、今年のデジゲー博では例年と比べて以下のような変更点を設けています
 - ▶ サークル内・サークル間の密集防止につとめる
 - ▶ 会場内は原則マスク着用
 - ▶ 机スペースのサークル内の滞在可能人数を1サークル2名以内とし、追加椅子を販売しない
 - ▶ ブーススペースについては滞在可能人数は3名以内とする
 - ▶ 一般参加者に対する感染対策
 - ▶ マスク/フェイスガード・アルコール消毒液設置・検温・自覚症状の有無確認等、ガイドライン上必要とされる感染対策を励行する
 - ▶ 会場内の定員制限を遵守するために入場証管理等を実施

参考： デジゲー博2017サークルアンケートより

※デジゲー博2017開催後に実施したアンケートの結果です

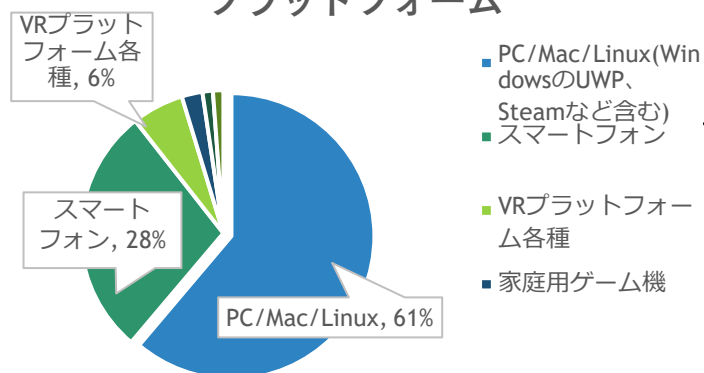
デジゲー博2017での参加ジャンル（回答数85）



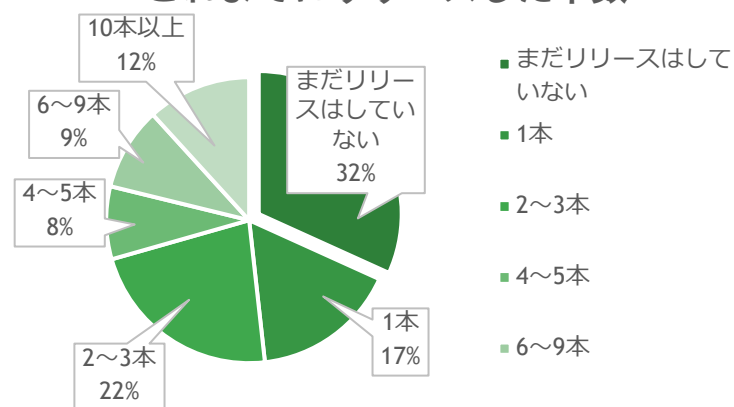
デジゲー博2017実施後に行ったアンケートでの集計。アクション・シューティングで半数を占める。そのあとにRPG、ノベルが続く形。デジゲー博2016と上位変わらず。

参考： デジゲー博2017サークルアンケートより

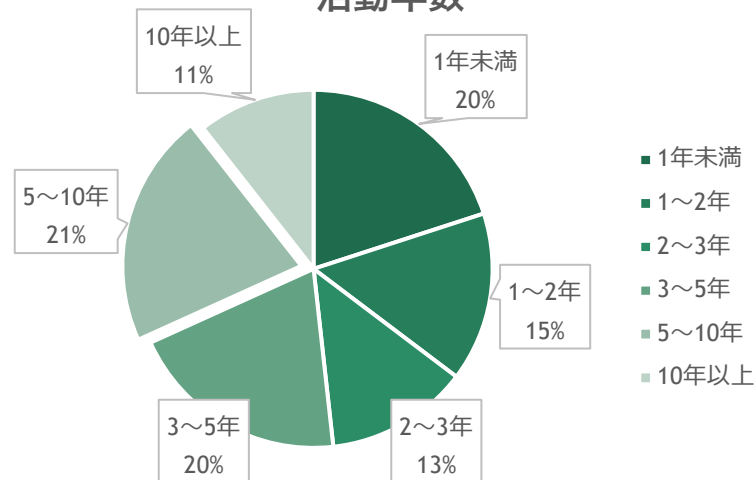
プラットフォーム



これまでにリリースした本数



活動年数



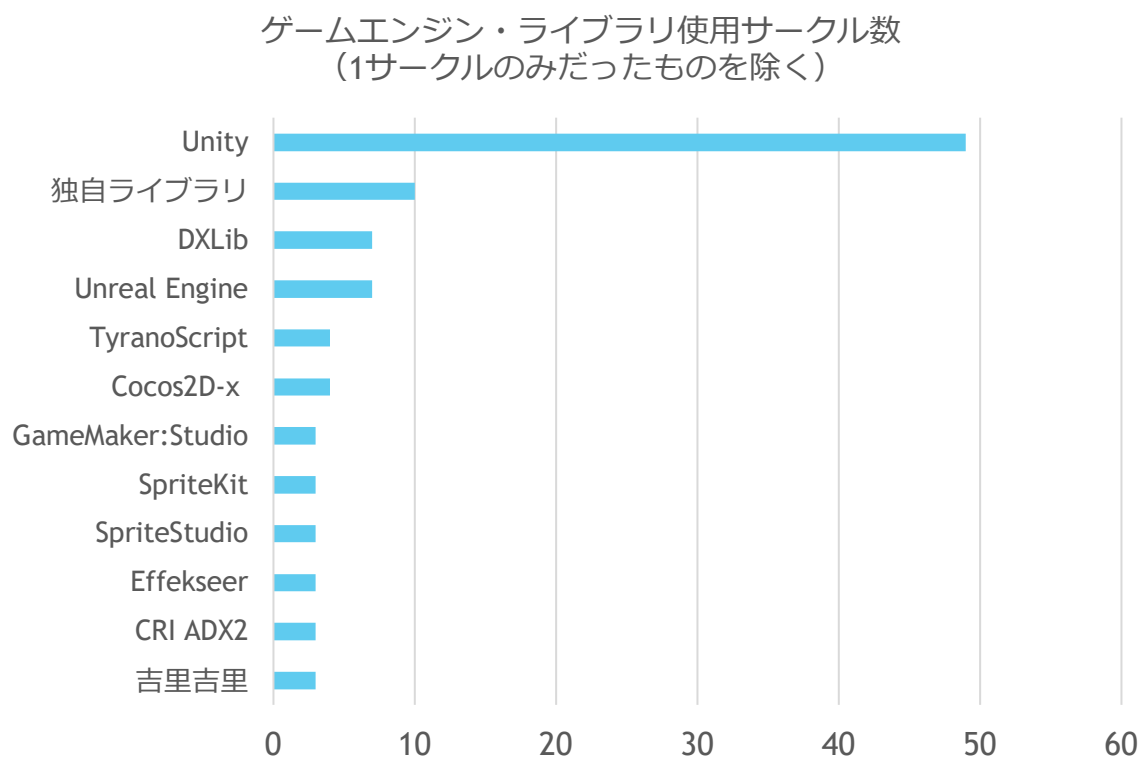
◀▲ それぞれサークル活動歴に関する質問。活動歴の浅い若いサークルからベテランまで幅広く分布。リリースしていない＝最初の1本目を開発中のサークルが3割＝新しいサークルの最初の入り口としてもデジゲー博が選ばれている。

※全ての設問について、回答数 = 85

参考： デジゲー博2017サークルアンケートより

使用しているゲームエンジン・ライブラリ（回答数85）

エンジン名	サークル数
Unity	49
独自ライブラリ	10
Unreal Engine	7
DXLib	7
Cocos2D-x	4
TyranoScript	4
吉里吉里	3
CRI ADX2	3
Effekseer	3
SpriteStudio	3
SpriteKit	3
GameMaker:Studio	3
RPGツクール	1
Live2D	1
Photon Cloud	1
MMF2	1
Siv3D	1
Adobe Animate	1
DXRuby	1
Ogre3D	1
acelora3D	1
Altseed	1
DirectX11	1



参考：過去デジゲー博の会場の様子



参考：過去デジゲー博の会場の様子



参考：過去に注目された出展サークル

上海アリス幻楽団(代表：ZUN 氏)

- ▶ 弾幕シューティングのシリーズ「東方Project」で有名なZUN氏の個人サークル。
- ▶ デジゲー博には第1回から参加、PC-9801用に制作した「東方Project」の初期作品をPC-9821実機でプレイアブル展示。多くのファンが試遊の列を作った。
- ▶ 2014年開催では**当日現地限定**のゲーム「弾幕アマノジャク ゴールドラッシュ」を展示。こちらも多くのファンが注目した。



▲ 上海アリス幻楽団 2014年の展示のようす

Onion Games(代表：木村祥朗 氏)

- ▶ スマートフォンゲーム「勇者ヤマダくん」を手がけるデベロッパー。「Million Onion Hotel」「BLACK BIRD」に続けて「勇者ヤマダくん」Nintendo Switch版をリリース。
- ▶ デジゲー博には第2回から参加、「Million Onion Hotel」や開発中の「勇者ヤマダくん」の試遊展示、同作リリース後の2016年開催では左記「東方Project」とのコラボイベント実施をPRした。



▲ Onion Gamesさん 2015年の展示のようす

参考：過去に注目された出展サークル

Nussoft(代表：nusso 氏)

- ▶ 海産物が主人公の異色STG「ACE OF SEAFOOD」を制作、デジゲー博2015で展示
- ▶ デジゲー博出展をきっかけにWii U移植が決定

——『ACE OF SEAFOOD』のPC版を最初に作られたのはいつ頃ですか？

大貫：リリースしたのは2015年の8月です。その年の11月に開催されたデジゲー博に参加したときに、任天堂の方に声がけいただいて、Wii U版の開発が始まりました。

(2016年11月25日 電撃オンライン記事より)



▲ Nussoftさん 2015年の展示のようす

エンドレスシラフ (代表：LuCK氏)

- ▶ 「▽kashicverse」「▽kashicforce」など個性的なゲームを多数制作するサークル
- ▶ デジゲー博では自サークルの作品「▽kashicforce」の大会「天下ーアフォー会」を開催したり、複数サークル合同企画としてSTG作品のスタンプラリー&スコアアタック大会を企画・運営（準備会も特設スペース提供で支援いたしました）

今回のデジゲー博では、出展サークル合同の独自企画「インディーシューティングゲームキャラバン」が開催されるなど、2Dシューティングゲームの展示が数多く目立ち、根強い人気を持つジャンルであることが伺えた。

(2018年11月12日
もぐらゲームス記事より)

STGのガチっぽい雰囲気を出さず、スタンプラリーという形式を採ったことで、誰でも参加しやすい形になったのだと思います。これは、主催者のエンドレスシラフとしても狙い通りだったとのこと。
今回のイベントでSTGの魅力に気づいた方がどれだけいるのかわかりませんが、こういったeスポーツっぽさを感じる全員参加型のイベントをどんどん開いてもらえれば、STGファンが増えていくかも、と感じます。

(2018年11月26日
SHIBUYA GAME 記事より)

協賛プランについて

協賛プラン

プラン名称	ご協賛費 (税抜)	ブース出展	内容
Big	¥ 1,000,000-	ブース 1スペースand/or 机 2スペース（フリー選択可） （他、応相談）	2Fガラス窓広告・ロゴ掲示・サークル通行証へのロゴ掲載・場内注意喚起ポスターへのカラー広告・パンフレット裏表紙カラー広告・Webカタログバナー広告掲載・2階の9面ディスプレイでの動画放映・入場証
Light	¥ 200,000-	ブース 1スペース or机 2スペース（フリー選択可）	ロゴ掲示・場内注意喚起ポスターへのカラー広告・Webカタログバナー広告掲載・入場証
Light+ 動画放映オプション	¥ 300,000-	ブース 1スペース or机 2スペース（フリー選択可）	Light協賛と同一の内容 +2階の9面ディスプレイでの動画放映
広告協賛	¥ 10,000-	-	パンフレット内ミニサイズカラー広告・入場証 Webサイト・Webカタログロゴ掲載
ロゴ協賛 (Web)	¥ 5,000- ※PayPalのみ	-	Webサイト・Webカタログロゴ掲載
And More?	ASK	上記にあてはまらない協賛（機材の貸し出しなど）も まずはご相談ください。可能な限り対応します！	

協賛の個別の内容について

ロゴ掲示

- ▶ 各会場入り口に御社ロゴを掲示します。
- ▶ 2階AKIBA SQUARE前の電光掲示板「情報バー」にて、定期的に御社ロゴを表示します。
- ▶ デジゲー博Webサイトに御社ロゴを掲載します。ロゴには御社ご指定のサイトリンクを設定できます。
- ▶ パンフレット表紙に御社ロゴを掲載します。
- ▶ (Big協賛のみ) サークル通行証に御社ロゴを掲載します。
 - ▶ サークル参加者が必ず目を通す通行証へのロゴ掲載です。各参加サークルへ強くアピールします

2Fガラス窓広告

- ▶ 2Fアキバ・スクエアの正面ガラス窓12面のうち10面にポスターを掲載します。1面につき幅1m×高さ2mの大きさがございます。
- ▶ オープンスペースに面するため、参加者のみならず一般の通行者にも強くアピールします。



パンフレット裏表紙広告

- ▶ パンフレット裏表紙に広告を掲載。
- ▶ パンフレットはサークルの配置図などが載り、参加者全員に配布されますので全ての参加者の目に留まります。
- ▶ Big協賛が無かった場合、Light協賛社の中から掲載権を抽選します。（この場合、追加の協賛料はいただきません）

ブース出展

- ▶ サークルスペースを提供いたします。自社製品・サービスのアピールにお役立てください。販売も可能です。
- ▶ スペースでのルールはサークル参加者と同様になります。
- ▶ 電源は標準で600W程度を確保します
- ▶ 通信環境は標準ではご用意していません。ご相談ください。

Webカタログバナー広告

- ▶ デジゲー博のカタログは今年からWebカタログ+簡易パンフレットへと移行しますが、Webカタログのサークル一覧内にバナー広告を掲載します。（ロゴとは別に広告を掲載できます）
- ▶ サークルチェックで繰り返し使用するサイトですので、目に留まる回数も多くなることが期待されます。

場内注意喚起ポスター

- ▶ 会場内の注意喚起・禁止事項案内ポスターに広告を掲載します。
- ▶ 注意喚起ポスターは複数箇所に掲示されますので、多くの参加者に繰り返しアピールできます。
- ▶ 複数団体の申込みがありましたら掲示箇所は抽選で決定させていただきます。

パンフレットミニ広告

- ▶ パンフレット内にミニサイズの広告枠を設定します。
- ▶ イベント告知などにもご利用いただけます。

動画放映

- ▶ 2階AKIBA SQUAREにある9面ディスプレイを用いて、広告映像を放映します。
- ▶ 大画面での広告映像で2階の全参加者に強くアピールいたします。
- ▶ 音も出せますが、場内との兼ね合いで音量を抑えめに設定する場合がありますのでご了承ください。
- ▶ 動画データは各協賛社様でご用意ください
- ▶ 複数団体が放映する場合、再生順は準備会でランダムに決定します

Webロゴ掲載

- ▶ デジゲー博Webサイトのトップページおよび、Webカタログにロゴを掲載します。
- ▶ ※ 掲載位置はWebサイトトップページのスポンサーロゴの下、Webカタログはページ末尾の予定です

その他の協賛形態

- ▶ 過去事例ではサークル参加者への特典配布やトークイベント実施などもありました
- ▶ 機材貸し出しなどもご相談次第で対応可能です
- ▶ お申し込み段階でご相談いただければ対応いたしますので、お気軽にご相談ください！

Big協賛プラン

最上位のご協賛プラン（先着1枠） **100万円 (+税)**

- ▶ ブース1スペース（3m四方）と 机スペース（通常2sp orフリー（1.8m四方）を選択可）をご用意（その他スペース利用についてもお相談下さい）
- ▶ 2階ガラス窓10面にポスター掲示（1面につき1m×2mを10面）
- ▶ パンフレット裏表紙（折りたたみ時の裏前面）にフルカラー広告掲載
- ▶ デジゲー博Webカタログにバナー広告掲載
- ▶ 会期中、2階9面ディスプレイで広告動画を再生
- ▶ 以下の箇所にロゴ掲示
 - ▶ 2F・4F各会場入り口、2Fオープンスペースの電光掲示板（一定時間ごと）
 - ▶ デジゲー博Webサイトトップ（リスト筆頭）、デジゲー博パンフレット表紙
 - ▶ サークル通行証
- ▶ サークル参加証（設営時間から入場可能）は標準の枚数
 - ▶ 設営・混雑対応等で人数が必要な場合は別途対応します
- ▶ 一般入場証（感染症対策のため別途登録の可能性がございます）

Light協賛プラン

サークルスペース（出展ブース）つきご協賛プラン 20万円 (+税)

- ▶ ブース1スペース（3m四方）または 机スペース（通常2sp orフリー（1.8m四方）を選択可）をご用意（いずれか一つ選択式）
- ▶ デジゲー博Webカタログにバナー広告掲載
- ▶ 以下の箇所にロゴ掲示
 - ▶ 2F・4F各会場入り口
 - ▶ 2Fオープンスペースの電光掲示板（一定時間ごと）
 - ▶ デジゲー博Webサイトトップ
 - ▶ デジゲー博パンフレット表紙
- ▶ サークル参加証（設営時間から入場可能）は標準の枚数
 - ▶ 設営・混雑対応等で人数が必要な場合は別途対応します
- ▶ 一般入場証（感染症対策のため別途登録の可能性がございます）

Light協賛プラン + 動画放映オプション

Light協賛に場内モニターへの動画放映をプラス 30万円 (+税)

- ▶ 会期中、2階9面ディスプレイで広告動画を再生
- ▶ + Light協賛プランの全ての特典

広告協賛プラン

パンフレット広告のみのシンプルな協賛プラン 1万円 (+税)

- ▶ パンフレット本文にフルカラー広告（B5・1/8ページ程度予定）掲載
（場所は準備会に一任いただきます。正確なサイズは改めてご連絡）
- ▶ Webサイトトップページ・Webカタログにロゴ掲載
※ 掲載サイズはスポンサーロゴより小さくなります
- ▶ 一般入場証（感染症対策のため別途登録の可能性がございます）

ロゴ協賛プラン

サークルでも参加しやすい安価な協賛プラン 5,000円 (+税)

- ▶ Webサイトトップページ・Webカタログにロゴ掲載
※ 掲載サイズはスポンサーロゴより小さくなります
- ▶ ロゴには任意のURLへのリンクを設定致します
- ▶ 手続きの簡略化のため本プランに限りPayPal決済限定とさせていただきます
- ▶ ロゴフォーマットは
「400ピクセル×400ピクセル、RGBカラー、JPEGまたはPNG形式」

協賛に関するご注意（1）

- ▶ 協賛費は税別とさせていただきます
 - ▶ ご請求時には協賛費に別途消費税が加算されます。ご了承ください
- ▶ 協賛スペースでの企画等の実施については、協賛受付期間中にご相談願います
 - ▶ 協賛締切後のご相談になりますと、対応が間に合わず企画をお断りせざるを得ない場合がございます
- ▶ 協賛団体様の企画について、運営スタッフは各団体様でお手配いただきます
- ▶ 申込みは先着順で受け付けます
 - ▶ 広告掲載枠満了の場合など、Lightプラン、広告協賛プランの募集を途中終了する場合、あるいは後からの申込みを受理できない場合がございます。お早めのご相談・お申し込みをお勧めします

協賛に関するご注意（2）

COVID-19対策に伴う対応について

- ▶ COVID-19（いわゆる新型コロナウイルス感染症）対策についてはサークル参加者と同様の扱いとなります。（開催時のガイドラインに従って対応を行います）来場時はマスク着用をはじめとした予防対策をお願いします
- ▶ また下記の状況になった場合、状況確認の上、開催を中止する場合があります。
 - ▶ 開催日の2ヶ月前（9月末）の時点で、緊急事態宣言下と同様の自粛要請、または、東京都「新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ」の休業要請のステップ1～2と同様の自粛要請がなされた場合
 - ▶ 開催日の前日までに、国・自治体・公的機関または会場から、本催事の開催の自粛を要請された場合
- ▶ 開催中止となった場合は、諸経費を除いた分のご協賛費を返金致します。

協賛受付締め切り

- ▶ Big/Lightプラン
 - ▶ それぞれ9月1日（月）
- ▶ 広告協賛・ロゴ協賛
 - ▶ 9月5日（月）
- ▶ 配置作業・編集作業の円滑な進行のため、
締め切りは厳守願います

お申し込み・お問い合わせについて

- ▶ ロゴ協賛以外の協賛お申し込みはこちら
 - ▶ <http://digigame-expo.org/sponsorship/entry/>
- ▶ ロゴ協賛は専用申込みページがあります
 - ▶ <http://digigame-expo.org/sponsorship/weblogo/>
- ▶ お問い合わせはこちら
 - ▶ デジゲー博準備会 総合お問い合わせ
info@digigame-expo.org
 - ▶ 全てのお問い合わせはメールでのみ承っておりますのでご了承ください。